

2007年1月～2025年3月に本院の血液内科で、血管内大細胞型B細胞性リンパ腫と診断された方へ

研究 血管内大細胞型B細胞性リンパ腫の臨床像および治療成績の検討 の実施について

1. 本研究の目的および方法

血管内大細胞型B細胞性リンパ腫 intravascular large B-cell lymphoma(IVLBCL)とは、節外性びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の亜型で、リンパ腫瘍細胞を小血管内、特に毛細血管内のみにも認めるものをいう。臨床像は多彩で急速な進行や、診断が難しいことなどから予後不良と考えられているが本邦での治療成績は十分には明らかになっていません。IVLBCLと診断された方の臨床像やその予後を検討することにより、よりよい診断・治療につなげることができると考えます。2007年1月から2025年3月までにIVLBCLと診断された方が対象です。電子カルテより臨床情報を抜き出し、検討します。研究全体の実施期間は承認時～2025年3月31日までです。予定症例数は30例です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

情報：年齢、性、病歴、画像所見、抗がん剤治療の治療歴、副作用、予後等の発生状況 等

収集した情報は、電子媒体として保存し、徳島大学病院では、個人情報管理者は三木浩和血液内科科長とし、研究終了後2年間、血液・内分泌代謝内科学教室の施錠可能な棚に保管します。保管期間終了後は完全に廃棄し、本研究以外には使用しません。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。

本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者および連絡先】

所属・職名・氏名 徳島大学大学院医歯薬学研究部 実践地域診療・医科学 特任准教授 中村信元
電話番号 088-633-7120

作成日 2017年11月14日 版数1
2020年5月6日 版数2
2023年1月24日 版数3
2024年1月8日 版数4

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。